

## 10月31日（木） 選び方・探検・花

六年生の算数です。「5つのお菓子から2つを選ぶ、その選び方は何通りあるか」という問題を解決した後です。ジャンプの課題で問題作りに取り組みました。10個のお菓子を使い、自分で条件を決めて問題にします。「甘いお菓子を3つ買うときの選び方は何通りあるか」「先生が好きなお菓子を2つ買う選び方は何通りか」「キットカットを入れて3つ買うときの選び方」「袋のお菓子を入れた場合は3つ、チョコを買うときは2つ、何通りあるか」などなど、我々の予想を超える問題も出来上がりました。

二年生が町探検に出かけました。学校に戻ってきた子は興奮気味にいろいろ教えてくれました。交番に行った子は「これもらったよ!」とキーホルダーを見せてくれました。また「白バイにも乗ったよ」「写真も撮ったよ」とタブレットに収まった写真を見せてくれました。「郵便局に行ってきた」「〇〇幼稚園に行ってきた」「公民館に入った」「お店に入って〇〇を見てきた」などなどの話をたくさんしてくれました。楽しいことがあると子供は表現したくなるものです。

四年生の図工では「表したい花」で、絵を書いています。ヒマワリをクワガタに変えたり、スパゲティの花を描いたり、二階建ての花を描いたり、イメージの下書きをしているところでした。ある子は大きな山の上に花が咲いていて「かざん、花の山と書いて、花山です」と解説してくれました。楽しい発想が浮かんだときにも子供は表現したがるものだと感じました。当然ですが、悩んでいる子に話しかけても「まだ決まらないです」以上でした。

## 10月30日（水） 川越・九九・鑑賞

四年生が社会科見学で川越へ出発しました。外は雨。寒さも感じる朝でした。しかし子供たちは希望に満ちあふれている表情でした。楽しみなことを聞いてみると「バス



の中」「博物館」「菓子屋横町」「買い物」「時の鐘」「お弁当」・・・。「95cmの**麩菓子**を買う」など具体的に答えてくれる子もいました。「11時には**晴れる**ようにしておくから」と子供たちには話しました。その通りになって、ほっとしています。

二年生が算数で、**3の段**のかけ算を作っていました。図を書いたり、3ずつ足したりして、 $3 \times 9$ までの答えを出すことができていました。ある子が一生懸命ノートに書いているのを見ていると、近くの子が**意外な情報**を教えてくださいました。「〇〇さんのママ、今日が**誕生日**なんだよ」と。その子に聞くと「うん、だからいつもよりがんばっている」と少し手を止めて答えてくれました。**3の段**だけに、**三倍のパワー**を感じました。



五年生が図工の作品を鑑賞していました。友達作品を見て感想を書きます。ある子が「〇〇さんの**すごいよ**」と教えてくれたので見に行くと、確かにすばらしい作品です。切った**木が重なり**あい、**高く**そびえているようです。その木の間には**ティッシュ**がはさまっています。「**本**を積み重ねるようになったので、ティッシュを入れてみた」と作品カードには書いてありました。子供が創り上げる作品には、いつも**感動**をもらえます。



## 10月29日（火）歌詞・軍手・名前

六年生は**市内音楽会**に向けて張り切って練習に取り組んでいるところです。本日は、他市から先生をお招きして指導をしていただきました。歌の良さは**歌詞**があること。歌詞を作った人の**気持ち**を理解し、それを聴いている人に**伝える**ことが大事だと話してくれました。「翼をください」「アイノカタチ」ともに、歌詞に苦しみや悲しみがあります。その上で希望や感謝も感じることができます。言葉のどこに力を入れるか、どの部分を抑えて歌うかなど、たいへん勉強になるご指導でした。六年生の声がみるみる変わっていくのが分かりました。**素直**に指導を吸



収しようとする扇っ子を、私は誇りに思いました。

朝、掃除の時間は「全校環境整備の時間」でした。校庭にビニル袋を持って出てきた子供たちが自慢してくれたのは軍手です。いろいろな柄の軍手があるようで、いろいろな子が手を広げて見せてくれました。そのほとんどが一年生です。二年生や三年生は、違う角度で自慢をしてくれました。「こんなに汚れたよ」自慢です。たくさん働いた証を見せてくれたのです。四年生の一人はさらに変わった自慢をしてくれました。「素手でがんばったよ」。

50周年を記念して、実行委員の子が提案している活動が「ゴミ拾い」と「名前付けあいさつ」です。校内でゴミに気づいたら拾う、あいさつするときには相手の名前を言うという行動です。生活委員の朝のあいさつ運動でも名前が聞こえてくるようになりました。「〇〇さん、おはよう」「〇〇先生おはようございます」と。ここから新たな伝統が創り上がると嬉しいです



## 10月28日（月）祭・合奏・磁針

50周年祭に向けて、ペア学級でお店を決める話し合いが行われました。当然、進行など会を運営するのは上の学年です。一・六年ペア学級では、六年生が一年生の気持ちをやわらげてから話し合いを進めていました。自己紹介、簡単なゲームなどなどで一年生の笑顔を引き出していました。二・五年や三・四年ペアになると下学年も自分の意見を始めから発言していました。上学年のリードで、記念祭の出し物・お店が決っていくようです。

第二理科室から鍵盤ハーモニカの音が聞こえてきました。合奏の個別練習をしていました。ペアになり、一人が演奏、一人が評価しています。「うん、上手、上手、今のよかった！」と嬉しそうに評価している子や「最初はレだよ」「そこ、中指使って」などと助言に終始している子などがいます。先生になりきって、「はい、最初からもう一度やってみて」「じゃあ、3段目からやってみて」と優し



く指示を出している子もいます。音楽でもこのように学び合って子供たちが高まっているのです。

三年生が方位磁針を使って学習していました。使い方の説明を受けた子が、それぞれ針が指す方角を確認していました。「北はあっちだ」と多くの子が同じ方向を指さし歩き出す姿が生まれました。中には、じっと針の動きを見つめて何かを考えている子もいました。人によって指す方角が違うことを不思議がっている子もいました。また、より多くの子の方位磁針の指す方と自分のものが同じであることで安堵して喜んでいる子もいました。



## 10月27日(日) 中庭

写真は、夏から秋にかけて子供たちが虫を追いかけていた中庭です。10月になってから清掃員さんや子供たちが除草を始め、ついに本日はほとんど雑草がない状態です。休み時間に三年生に追いかけられていた虫たちはどこへいったのでしょうか。コオロギの声も聞こえてきます。秋を感じるというよりも、冬の訪れを予感させる10月の終わりとなりました。



## 10月26日(土) 万燈祭

44回目の万燈祭。雨も降らずに、盛大に行われました。入間市教育委員会の詰め所に、市内小中学校の校長と共にいて、私もお祭りを楽しみました。詰め所の場所が公園の奥だったため、扇っ子にはあまり会えませんでした。去年は50人以上の子に声をかけられたことを覚えています。子供たちが楽しい時間を過ごしてくれることを祈りながら、楽しい時間を過ごしました。



## 10月25日(金) 読書・課題・別れ

11月の生活目標が放送で伝えられました。「あいさつ



と読書で心に栄養を」です。読書は、1 **言葉**を知ることができる 2 **集中力**がつく 3 **たくさんの世界**を知ることができる と担当が話してくれました。各教室では、読書をたくさんするためにどうするかを学び合いました。「読書カードを作る」「**一日5ページ**読む」「雨の日は図書室に行く」などの意見が出ました。実りのある読書の秋にしてみたいです。

五年生が国語で「クラスの課題について話し合う」活動をしていました。この日は、話し合う題材を考える時間でした。それぞれの端末にカードを作成しているのを覗いてみるとたくさんの課題が集まってきました。「**無言掃除**」「**名札をつける**」「**授業でふざける**」「**給食を残す**」「**チャイム席**」「**時間を守る**」「**廊下を走る**」「**あいさつ**」「**スリッパをそろえる**」などなど。たくさんのカードの中から、話し合う課題を決めていくそうです。

一年生で本日が扇小学校最後となる子がいます。転校していくのです。記念撮影の後ろには、メッセージが書き込まれた黒板があります。「つぎのがっこうでも、**げんき**でね」「ずっとげんきでね、**大すき**だよ」「とおくへいっても、**ともだち**つくってね」「いままであそんでくれて、**ありがとう**」「**わすれない**でね」「**またあそぼう**ね」などなど、一年生が黒板に字を書くことはあまりないはずですが、しっかりと書いています。ある子は言っていました。「大丈夫、ぼくも入学して**5秒**で**友達**ができたから」と。



## 10月24日(木) 募金・寂しさ・走る

今日から二日間、赤い羽募金を行います。環境ボランティア委員会の子が朝、募金箱を持って立ってくれています。この日の募金活動を終えた委員会の子に聞いてみました。「緑の羽よりは少ないけど、**たくさん集まって**うれしい」「人がたくさん集まってくれてよかった」「一人でも**多くの命**が救われるとありがたい」。募金した子にも聞いてみると「**困っている人**のためになるから」と話してくれ



ました。募金への協力、ありがとうございます。

三年生が**花笠**の片づけをしていました。笠から花を取るだけの作業ですが、なぜか静まり返っています。その理由が分かりました。誰かがつぶやいたのです。「**なんだか寂しいね**」。その声は続きました。「うんそうだね」「寂しいね」。私は寂しそうな子に声をかけました。「**来年もこれを使って踊れると良いね**」。私の声が聞こえた子は、嬉しそうにならずいてくれました。

一年生の算数でとっても面白い場面がありました。持ち寄った箱で、**自動車**を作る活動をしました。先生が「走れそう？」と聞くと、ほとんどの子が自分の作品を指して「走れる！」と答えました。子供たちは**円柱**の形をした箱を**タイヤ**にしているのです。しかし、**六角柱**をタイヤにしてくれた子が一人いました。これは面白いと、みんなで考えることになります。「走れそうか」。想定外のクルマの丘がで、**ジャンプ**の**課題**に取り組むことができました。



## 10月23日(水) 挑戦・パス・リベンジ

講話朝会で、「運動会の**成功・感動**を**挑戦**につなげよう」という話をしました。各クラスで「挑戦したいこと」を学び合ってもらいました。一年生の教室にいましたが、たくさんの意見が出てきました。「**逆上がり**」「テニス」「卓球」「**二重とび**」「後ろとび」などなど。中には「**ボーリングで290**」という発表があり、担任が理由を聞くと「今は、105だけど、**父に勝つ**には290を出したい」という明確な目標を話してくれました。いろんなことに挑戦して、自分を高めていってほしいです。

五年生が体育で**バレーボール**をしていました。準備運動の一つとして、チームで何回ボールを落とさずに**パスをつなぐ**かを競いました。あるチームは13回続きました。誰かが取りやすいようにボールを上げる子ばかりのチームです。五年生の成長を感じるとともに、相手を**思いやる優しい**気持ちに触れることができるととても良い気持ちにな



りました。試合が始まると、このチームも一変します。相手チームの子が取りにくいボールを**ビシビシ**と決めていました。

四年生が体育館で行っていたのは**しっぽ取り**。これも準備運動の一つです。面白いので見ていました。一回戦目は個人戦。**6個**取った子がチャンピオンでした。二回戦目は対抗戦。白チームと緑チームに分かれての戦いでした。結果は**白チームの勝ち**。運動会で苦杯を飲んだ白が勝ったので勝手に喜んでいたのですが、よく考えれば子供たちにとっては関係ないことでした。ちなみに、このクラスは**白組**でした。



## 10月22日(火) 思い・成長・鉄棒

図工室で作品づくりに取り組んでいたのは**六年生**です。「ためして刷って**広がる思い**」と黒板には書いてあります。試して刷ってみた紙から、思いを広げて一つの作品にするのだそうです。**ルービックキューブ**、キックボクシング、カササギ、**チョウ**、富士山などの絵があります。中には荒れた海で**魚が飛び跳ねている**絵もありました。それぞれの思いが形や色、刷り方に反映されています。**世界に一つだけ**の作品が出来上がりそうです。色鮮やかなこの作品、掲示されるのが楽しみです。



多くのクラスで運動会の振り返りが行われていました。新聞を書いたり、振り返り用紙に書いたり、グループで学び合ったことを発表したりと、形は様々です。あるクラスでは「**クラスの成長**」をテーマに振り返りを書いていました。「**団結**できるようになった」「**楽しく**過ごせるようになった」「話を黙って**聴ける**ようになった」などの記載が見えました。自分の成長を書いたクラスもあり、次のような記述を見つけました。「去年も優勝できなくて涙を流した。でも**今年の涙は去年と違う**。みんなでやれてよかったという達成感だった」。感激しました。



**二年生**が鉄棒をしているのを発見してしまいました。近

くに行くと、しばらくこの場所から離れられなくなりました。「校長先生、見て！」が延々と続くのです。初めは三人だったこの鉄棒に次々に子供がやってきて技を見せてくれました。逆上がり、コウモリ折り、前回りなどなど。一度ほめてあげた子は、次に一つ高い所でその技を見せてくれます。「すごい！」「上手！」「あと少し」「おいしい！」「すばらしい！」、喉がかれそうになりました。



## 10月21日（月）フリスビー

校長室で仕事をしていると、窓をたたき子が3人。窓を開けて話を聞くと、「フリスビーが体育小屋に乗ったので、とって良いか」というのです。「危険なので認められない」「広い校庭なのに体育小屋のそばで遊ぶからだ」と指導しました。たまたま休日出勤していた長身の職員がいたので、小屋に上って取ってもらいました。有名なフリスビーのようで、400m以上飛んでいくこともあるのだとか。実際に投げみました。朝礼台の前から体育小屋に向かって投じると、確かに校庭から出ていくほどでした。固定概念で指導してはいけないと反省しました。



## 10月20日（日）研修

以前勤めていた職場の職員が集まったの昼食会がありました。8人での食事となったのですが、当時のことを振り返るとっても良い機会でした。当時の上司は今でも元気。当時と同じように、大事な示唆をいただくことができました。先輩たちもみな元気。いつまでたっても、教えてくださる方たちが元気であることは、私にとって幸せなことです。



## 10月19日（土）大運動会

昨夜の雨を忘れるほどの晴天の下、第50回の



運動会を実施できました。暑い中を最後までたくさんの方の保護者・地域の方に見ていただき心よりの感謝を申し上げます。

朝の教室、黒板には担任の熱いメッセージが記されていました。「〇組、絶対優勝するぞ!」「楽しく、笑顔で踊ろう!」「全力で楽しもう」「大玉、気持ちを一つにつないでいこう」「フラッグが折れたっていい、胸を張って全力で!」「とびっきり真剣なカッコいい姿を見せて最高の一日にしよう」「一人一人が50倍輝く最高の運動会を創り上げよう」などなど。この思いは、確実に子供たちに伝わり、表現しきってくれました。

集団演技、低中高どれもとってもすばらしかったです。低学年の笑顔いっぱいのかわいいダンス。中学年のきれいでキラのある踊り。そして高学年のフラッグは集団の美しさと個人の躍動を感じました。涙していた方もたくさんいました。これまでの練習の成果を十分に発揮し、達成感を味わえた運動会になったと確信しています。扇っ子がまた一つ確実に成長したと思えました。



## 10月18日(金) 前日・問題・グッズ

午後は運動会前日準備。六年生が張り切って活動してくれました。小雨の中で、テントはりなどに取り組んでくれました。職員も明日の子供の輝きを願い、ライン引きなどをほぼ終わりました。明日の天気は「晴れ」予報。前日準備の熱は、必ず本番の姿につながることでしょう。自分たちの仕事を終え、「さようなら」をした六年生が、職員の仕事をずっと見ていた姿、とても印象的でした。

一年生が算数で、たし算・ひき算の問題づくりをしていました。ジャンプの課題です。ある子のプリントを見ると、「100」という数が見えました。読ませてもらうと、「いぬがドッグランに100ひきいます。」と書いてあります。



「続きは？」と訊いてみると、「減らそうかな、増やそうかな」と少し悩んでいるようでした。いずれにせよ、発展的な式ができます。「 $100+\square$ 」か「 $100-\square$ 」か。その答えも出せるのか。子供がジャンプする場面です。

あるクラスに入ると、みんなでうちわに紙を貼っています。「○年○組は最高の仲間だから絶対楽しめるよね！○年○組がまけるわけねえよなあ・・・」と書いてあります。裏には自分の目標を書いています。教壇には4人の子がいて、何かを配っています。お守りだそうです。実行委員で考えて、応援グッズを作ることにしたようです。お守り付きの応援うちわ、本番で舞うことでしょう。



## 10月17日(木) かけ算・最高・満足

二年生が算数でかけ算の学習を進めています。この日は、おはじきを置いてからそれを式にする活動が行われていました。○○○ ○○○ と置いて $3\times 2$ と書く、そして答えを求めるのです。学び合いはこの時に始まっていました。おはじきの色を同じにしようとする子と「色は関係ない」と主張する子の対立がありました。色や形は無視してその数で考える子の方が抽象化の考え方が進んでいます。



低学年のダンスもほぼ完成したようです。一年生が音楽に合わせて一列に並ぶだけを見ていて感動します。隊形移動や動き等など、覚えることはたくさんありますが、二年生の動きを見ながら必死に体を動かす姿にも感動します。本日の練習では全員がバンダナをつけて踊っていました。本番、このダンスの最高到達点を見るのが、今からとても楽しみです。



五年生のクラスで、集団演技のビデオを見ていました。多くの子はとっても満足していることが伝わってきました。ビデオに映った自分の動きを見ながら「かっこいい!」「ホントにかっこいい!」「俺もかっこいい!」と絶賛する声が上がっていました。想像していた以上に、自分たち



の動きが美しいことを実感したようです。テレビ画面に映る自分たちの姿を誇らしげに見ている表情に、これまでの練習の成果が表れていると思いました。

## 10月16日(水) 限界・旗・線上

運動会の全体練習にて、児童会長から今年のスローガンが発表されました。「限界突破 50倍輝け 扇っ子」。計画委員の子が準備してくれた字でも提示されました。素敵なスローガンです。50周年を記念して「50」を入れてくれた言葉に感激しています。今年の運動会、扇っ子が50倍輝いてくれることでしょう。子供たちの健康と当日の天気だけが心配ですが、練習は順調に進んでいます。

高学年のフラッグ演技もほぼ完成したようです。きれいなフラッグが校庭に舞います。躍動した動きで、見る人を感動させてくれると確信しています。動きを覚えることが最優先されているため、まだまだ表情に硬さが見られますが、本番では愉しんで演技する笑顔や、真剣そのもののまなざしも見せてくれることでしょう。演技開始の気合いのかけ声も、本日は迫力を感じました。

一年生の算数では繰り上がりのあるたし算に取り組んでいます。9+6の答えの出し方を、子供たちが学び合っていました。ノートに○を9個、その横に6個書き、どうやって答えを出すのかを考えている子が言っていたのが「10」を作るということ。「サクランボでやれば分かる」と教えてくれた子もいます。10とサクランボ、この2つがこれからの一年生算数のキーワードになってくるようです。



## 10月15日(火) 思い・活躍・十三夜

一年生が図工で「できたらいいなこんなこと」を絵にしていました。一年生は訊かなくても近くに行くと、教えてくれます。「バッティングセンター」「雲の上に友達が乗っ



ている」「ユニコーンとお菓子だらけの場所」「観覧車の近くに雪が降っている・・・」「イチゴがたくさん、28こもあるよ」などなどと説明してくれました。楽しそうな表情の自分や友達、家族も絵の中にはいます。こんな素敵な世界が実現したら、本当に楽しいと思いました。

多くのクラスで、学年だより**運動会特別号**が配布されていました。そこには**自分が登場する場面**を書き込みます。徒競走で何レース目の何コースを走るのか。集団演技ではどの辺にいるのか。集団競技では、どこにいるのか。全体競技（大玉送り）ではどのあたりで活動するのかなどなどを、自分で書き込んでいました。どの子も自分のことなので間違えることはないと思いますが、**確認**して下さい。**家族の会話**も弾むと思います。

給食には「お茶団子」ができました。**十三夜**。お団子を食べながら家族で**月見**をしてみましょう、というメッセージが毎日配布されている「らんちたいむ」にありました。担任もこれを子供たちに読み聞かせています。私も日々書いている食後の一句を、次のようにまとめました。この日は、2つ作ってしまいました。

メディア消し しあわせ家族は 月を見る  
お茶団子 団子の世界の 茶ンピオン

## 10月14日（月）スポーツの日

祝日、スポーツの日。午後は大きなスポーツ**イベント**が複数合ったので、テレビの前でかじりついて**観**ていました。その合間に、11月8日に実施する研究発表会の**研究紀要**や、週末大量に積まれた**ノート**や**ワーク**に目を通しました。ノート等はさすがに持ち出せませんので、十数ページ写真に撮っておいたので子供たちの活動ぶりを思い浮かべながら観ました。しっかり**振り返り**をしていること、張り切って学習していることが分かり嬉しくなりました。



## 10月13日(日) 体育祭

本日も晴天なり。8時30分から、向原中学校の体育祭が始まりました。四色に別れて座っていた生徒が、開会式前には**円陣**を組んで声をかけ合っていました。素敵な光景です。「**轟け鼓動 青春を懸けろ**」のスローガン通りの躍動を見ることができました。扇小を昨年卒業した一年生も張り切って先輩に挑んでいました。「勝っても負けても、互いに**声をかけ合っ**ていきましょう」という生徒代表の言葉には感動しました。



## 10月12日(土) 運動会

本日は晴天なり。午前はこどものくに保育園、午後は若杉幼稚園の運動会に参加してきました。最高の天気の下子供たちがとっても元気でした。子供は私たちの**宝**です。そんな言葉が開会式でありました。リレーや徒競走、組み体操、ダンスなどなどレベルの高さに驚きました。たくさん練習してきたことが分かります。年長さんは来年、もっとも**大きな校庭**で、もっとも**元気に**走り回ってくれることと信じています。



## 10月11日(金) 大玉・旗・算チャレ

本日の運動会全体練習は大玉送り。これは**全員参加**のメインカードです。今年は、各色が直線で**2列**を作り、その間に玉を**転がす**、2列上で玉を**送る**の**往復**で勝負を競います。練習段階から、職員も熱く指導をしています。「転がっている玉を**止めない!**」「玉を真上に**上げない!**」「列を**しっかり作る!**」「手を上げて玉を待つ!」などなど。各色の**リーダー**も大声でチームに喝を入れていました。本番が、本当に楽しみです。



**昨年の運動会で大きな感動を巻き起こした高学年のフラッグ演技**。今年も固まってきました。この写真は、二階

から撮ったものです。六年生数人に見所を聞いてみました。「ウェーブ、ダンスなど**不思議**に見える」「**L字**、構えて縦横、ダンスの後のフラッグ」「みんなが一斉に振るところ、**かっこよくて、かわいい**」「踊っていて**楽しい**」など。今年も大きな感動が生まれそうです。あと一週間。どこまで仕上げてくれるのでしょうか。



一年生が算数チャレンジに取り組んでいました。この中に「**48になる式**を3つ書きましょう」というジャンプ問題があります。「**校長先生、難しいよ!**」と数人の子から指導をいただきましたが、ほとんどの子が5つも6つも書くまで**高め合**っていました。「 $20 + 28$ 」「 $43 + 5$ 」「 $13 + 35$ 」などなど、既習の内容を超えるような式も出てきました。子供の**可能性**は本当にすばらしい。扇っ子を**信じて出題**した担当者の思いは伝わっています。



## 10月10日(木) 応援・お祝い・石

運動会**全体練習**を行いました。隊形、移動、歌、応援、大玉送りの練習です。応援合戦や運動会の**歌**では、近隣に間違いなく届くような**大きな声**が響きました。特に応援合戦では、白緑ともに「負けまい!」という思いからか、**ヒートアップ**していくのがよく分かりました。先生たちの声も同様です。**声を枯らす**かのようにハッパをかけている先生もいます。この後の授業で声が出るのか心配になるほどでした。



あるクラスの給食の様子を見ていると、ある子が**前**に呼ばれました。その子の**誕生日**だと言うことが分かりました。

「〇歳になった感想は?」と担任に聞かれると「これからも**がんばりたい**」と短く語ってくれました。そしてクラスみんなで「誕生日**おめでとう!**」とお祝いがありました。その後、牛乳でエア**乾杯**。この時の主人公が席に戻る途中でも、いろんな子が「おめでとう」と牛乳を差し出しエア乾杯が続きました。**命を大切に**思う時間になっていると思いました。



運動会係打ち合わせの時間。当日の係がない子は校庭整備です。石拾いが始まったので、目の前にいる子に聞いてみました。「どんな気持ちで拾いますか」と。その子は正直に「めんどくさいなー」と笑って答えました。するとその近くにいた子が「違うだろ。運動会のためにやるんだろ」と少し強く言うてくれました。「わかってるよね」と、別の子も参加してきました。最初に聞いた子にもう一度聞いてみると「みんながケガしないように」と、公式の回答がありました。



## 10月 9日（水）惜別・本学び・声かけ

雨の昼休み。室内で過ごす時間となります。それぞれの教室で、しずかに過ごす取り組みが行われていたようで校内は思った以上に静かでした。五時間目が始まる前、一年生の廊下では六年生との別れを惜しむ一年生がたくさんいました。遊んでもらっていたのでしょう。抱きついて離れない子もいました。六年生も「またね」「明日ね」「授業始まるよ」などと優しい声をかけていましたが、お別れの時間は短くありませんでした。



その昼休み。ある一年生の教室では、読書を楽しんでいる子が数人いました。本を開く習慣はとっても良いことです。一人で読んでいる子もちろんいましたが、数人が集まって何やら話している姿がありました。ここでも学び合いが進んでいるのだと嬉しくなりました。会話の内容はよく分かりませんが「知ってる?」「知ってる」「読んだことある」などのかわいい声が聞こえて着ました。



四年生が「扇ハリケーン」の練習をしていました。その声かけがとっても温かくてうれしくなりました。ある子に数人が集まり、肩を叩きながら話しています。「速いかもしれないけど大丈夫だよ」「こわくないからね」「もし、こわかったらゴメンね」など。みんながみんな、やる気満々で張り切っているわけではありません。苦手な子もいます。あまり気が乗らない子もいます。そんな子を輪に



入れる力が、学級の温かさだと思いました。

## 10月 8日(火) ご当地・読書

本日は一日都内で会議でした。全国から校長が集まる会議です。北海道の校長先生から「どうぞ」と配られたのは「白い恋人」です。会議が始まる前に、「北海道の人と同席している」ことを実感しました。同じメンバーでの会議があと数回あります。私も次回は、「いるまんじゅう」を持っていこうと思います。

会場には自宅から電車で行きました。その車内、座っている人のほとんどがスマホを見ていることに気づきました。本を読んでいる人はいません。たまたま新聞を読んでいる人、参考書を広げている中学生が、逆に目立って見えました。周りで読書する大人が減れば、子供たちも本を読まなくなるでしょう。帰宅途中、本屋に寄りました。



## 10月 7日(月) 挨拶・練習・命輝く

新しい一週間が始まりました。その朝。本日のあいさつ運動は五年生だけでした。「六年生は応援団の練習に行っている」とのことで、五年生が4人で張り切ってあいさつをしていてくれました。反省会が終わって話を聞いてみると「僕が大きな声を出さないとみんなが出してくれない」「みんながあいさつしてくれる学校にしたい」など、その思いを話してくれました。

元気っ子タイムでは校庭各所で運動会の練習が行われていました。代表リレー、応援団。この日は四年生のあるクラスが集団競技の自主練習を進めていました。かなり気合いが入っています。「前に詰めて!」「いいぞ!」「みんなしゃがんで!」などなどの熱い声かけが、近くで練習していた応援団の声を上回る勢いです。その場を離れて昇降口に向かうと、他のクラスも「練習しよう!」と集合し始めていました。



一時間目が始まる前、あるクラスに入ると全員でゴミ拾いをしていました。床に落ちているゴミを一つ残らずなくそうとする活動であることがすぐに分かりました。昨年度、子供たちに「命輝く教室」で学習してもらいたいと話しました。1.机がきれいにそろっている 2.床には何も無い 3.チャイムの前に準備が終わっている  
新しい一週間の一時間目だからこそその活動だったようです。今週も命を輝かせてもらいたいです。



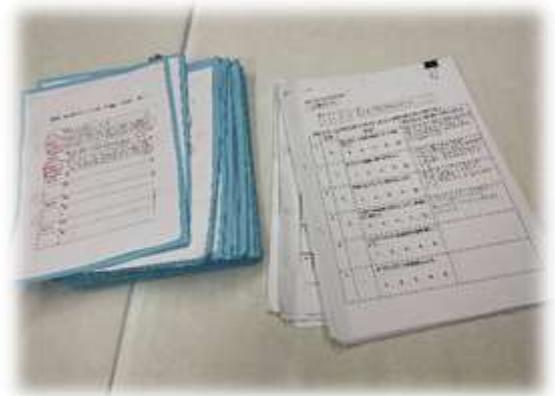
## 10月 6日(日) 本のお薬

近くの図書館に行くと、本のお薬コーナーがありました。地元の中学生が作ったものようです。袋にはテーマが書いてあります。「心機一転したい人のために」「世界平和を考えたい人のために」など。その袋の中に、おすすめの本の紹介カードが入っているのです。面白い取り組みだと思い、ついついいくつかの袋を見てしまいました。秋、たくさん読書してもらいたいものです。



## 10月 5日(土) 校歌

本日は音楽と外国語のワーク(振り返りカード)を見せてもらいました。音楽では、歌った曲と振り返りがセットになっているので、どんな曲をどんな思いで歌っているのかがよく分かりました。ある子が校歌について、次のようなことを書いていました。「歌を作ってくれた人の気持ちを想像しながら歌った」「市内体育祭で、校歌を歌ってくれた時とてもうれしかったので、しっかり歌った」。校歌を通して愛校心が高まってくると嬉しいです。



## 10月 4日(金) 校歌・鉄砲・体育館

音楽朝会。全校で校歌を唱いました。コロナの感染が広がって以来、初めて全校で三番まで唱いました。四年間、



全校で唱うことはほとんどなかったので感激しました。この時の動画や写真は、**記念式典**で登場する予定です。レコーディングも兼ねていたのです。四年生の子が「扇小が生まれた時からずっと唱われてきた校歌を唱って、**うれしかった**」と感想を言ってくれました。それぞれの学校には、学校設立時の思いがこもった校歌があります。ずっと大切にしていきたいものです。

中庭会議室から**歓声**が聞こえてきました。行ってみると「**ポンっ**」と、鉄砲から玉が発射する気持ちのよい音も響いてきます。理科、**空気鉄砲**の活動をしています。嬉々として玉を飛ばし合い、競っているのです。「校長先生、そこまで飛ばすから取って!」と声をかけられ、その場所で待っていると、はるか上に飛んでいく玉を取れずに**恥ずかしい**思いもしました。

20分休み、何気なく体育館前を歩いていると、たくさんの子がいることに気づきました。六年生が**フラッグ演技**の練習をしています。**運動会リレー**に出場する子が、顔合わせとバトンパス練習をしています。二階では、**スローガン**を作っている計画委員の子がいます。運動会に向けて、休み時間の活動も増えてきています。何かに向かって**全校で動いている**、こんな雰囲気は私は大好きです。



## 10月 3日 (木) 応援・ダンス・評価

朝、各教室で応援練習がありました。指導をするのは、**応援団**の子です。一年生の廊下で、朝の会が終わるのを待っていた五年生と六年生は、こんな話をしてくれました。「**緊張**している。**ドキドキ**している」「**少しだけ楽しみ**でもある」。一年生への指導を終えて教室から出てきた応援団の一人に感想を聞くと「一年生の子が、めちゃくちゃ**覚えるのが早く**て驚いた。すごくいい!」と嬉しそうに話してくれました。

高学年の運動会演技の練習が本日もありました。体育館です。スクリーンに映っているのは、**見本**のダンスをして



いる子のビデオです。しばらく見ていると、ステージに3人の子が登場しました。生の見本です。昨年度の高学年の子が、運動会で感動の演技を見せてくれました。今年もその再現、いやそれを上回る感動があるのではと、大いに期待してしまいます。

ある時間に体育館に入ると、三年生だけで花笠を踊っていました。四年生は座って見えています。三年生が踊り終わると拍手が起き、数人が感想を言ってくれました。「リズムよく踊っていて、かっこよかった」「間違えても止めないで続けて、すごいと思った」「左右を間違えずにできていた、教えてよかった」「腰がしっかりと落ちていて、すばらしかった」。先輩にこんな評価をいただけたら、三年生の意欲はますます高まるはずです。



## 10月 2日 (水) 体育祭・栄養・速報

第74回入間市小学校体育祭・北ブロック大会が黒須小学校を会場として行われました。暑い一日となりました。入賞者は学校だよりにてお知らせしますが、すばらしい成績だったと思います。暑さのため計画通りの練習はできませんでしたが、立派な態度で競技、応援等ができました。1位になった子が11人。入賞者は66人。応援席から元気な校歌が聞こえてきたときには感動しました。思った結果が残せずに悔し涙を流す六年生も数人いました。



三年生が栄養素を学びました。ねらいは、バランスよく好き嫌いせずに食べようとする意識を高めることです。給食の献立の材料を、3つの要素に分ける活動は見えてとても楽しかったです。「熱や力になるもの」「血や肉をつくるもの」「体の調子を整えるもの」です。グループ内や、グループ間で意見が分かれたのは、しらたきでした。どれにも入りそうな気がして、いろんな意見が出ていました。「ラーメンみたい」「白い」「野菜だよ」「魚からできてるかも」などなど。正解発表では、数グループががっかりしてました。



市内体育祭の結果について、四年生が給食中に放送を入れてくれました。予想以上に1位になった子が多かったので、この日は**100m走**だけでした。「5年生女子100m走、1位になった人が○人います。○○さん、○○さん……」担当してくれた四人の子が張り切って一位になった子を読み上げると、各教室では**拍手**が起こりました。給食中なので大声は出していませんが、「やったー」「すごい」などと**小さな歓声**が上がりました。



## 10月 1日 (火) 励ます・評価・変

市内体育祭出場選手を励ます会が行われました。**四年生の応援団**が四年生以下全員を引っばってくれました。素晴らしい応援でした。扇っ子の**大きな張り切った声**がそろい、気持ちがよくなるほどでした。選手を代表して六年生の子が「これまで二週間、**先生や友達と一緒に**自分を高めてきました。明日は、**正々堂々と**戦ってきます。今日は、本当にありがとうございました」と心を込めて話してくれたのも感激しました。素晴らしい会で、十月がスタートしました。



三四年生が演じる花笠音頭の練習も始まっています。この日は、あるポイントについて四年生が三年生に**指導**したり、**評価**したりする場面がありました。三年生ができるようになると、そのペアの四年生はとても嬉しいようです。



「見て！見て！」と四年生が三年生の踊りを**自慢**してくれます。「**100点**」をつけてもらった三年生が、この時間だけでたくさんいました。

五年生の音楽で「かわっただけだよヘンじゃない」という曲の合唱練習をしていました。この曲を作ったのは**宮藤官九郎氏**です。この曲を作った氏の思いを、先生が子供に紹介していました。要約すると次のようになります。

「僕は**変わった子**だった。変だなと言われたら**落ち込む**。変わってるけど、**ヘンじゃない**と励ましたくてこの曲を作った」。歌を通じて、人と違うことを互いに認め合える



ようになってもらいたいものです。